

# ドル円、一時 134 円台半ばまで上昇

GLOBAL MARKETS RESEARCH

リサーチアシスタント 齋藤 賢斗

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 4(2022)年 8 月 4 日

## 前営業日の市況

ドル円は 133.34 で寄り付いた。ペロシ米下院議長の訪台による、米中の対立激化への懸念がドル円の上値を抑え、東京時間は安値 132.30 まで下落した。その後、欧州時間にかけて 133 円絡みまで反発すると、7 月の米 ISM 非製造業景気指数が予想に反して前月から上昇。米債券安、株高となるなか、ドル円も高値 134.55 まで押し上げられた。ただ、サンフランシスコ連銀デイリー総裁が、9 月 FOMC では 50bp の利上げが妥当との見解を示したことで、ドル上昇の機運は低下。ドル円は 133.85 まで下げて引けている。

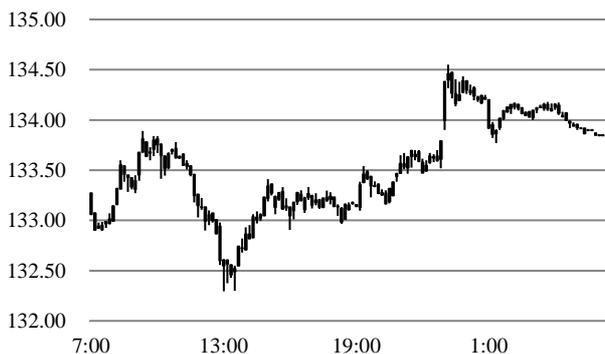
## 本日のポイント

昨日開催された OPEC プラスの閣僚級会合では、9 月の原油供給量を日量 10 万バレル引き上げることで合意した。バイデン大統領が先月サウジアラビアを訪問し原油の供給増を求めたが、OPEC プラスはわずかな供給増にとどめた格好となる。それでも、足もとの原油在庫増加などもあって、WTI は 90 ドル台とロシアのウクライナ進行前の水準に下落している。こうしたなかには、実質金利の持ち直しからドル円の上値追いは見込み難いだろう。また、米雇用統計を明日に控え様子見姿勢も強まりそうだ。本日のドル円は方向感に欠く展開を予想する。(齋藤)

## 本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
133.20~134.60	1.0120~1.0220	135.50~137.00

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

## 市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	133.34	134.55	132.30	133.85
EUR/USD	1.0157	1.0212	1.0123	1.0166
EUR/JPY	135.43	136.41	134.85	136.14
GBP/USD	1.2154	1.2207	1.2100	1.2148

	終値	(前日比)
日経平均	27,741.90	+ 147.17
ユーロストック 50	3,732.54	+ 47.91
FTSE100	7,445.68	+ 36.57
ダウ工業	32,812.50	+ 416.33
ナスダック	12,668.16	+ 319.40
上海総合指数	3,163.67	- 22.59
CRB 商品指数	281.72	- 1.98
WTI 原油先物	90.66	- 3.76
金先物	1,776.40	- 13.30
VIX 指数	21.95	- 1.98

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.085 %	-0.002 %	0.189 %	0.013 %
独国債	0.400 %	0.078 %	0.874 %	0.054 %
米国債	3.068 %	0.016 %	2.706 %	-0.043 %
英国債	1.843 %	0.085 %	1.912 %	0.043 %

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.009 %	+ 0.000 %
ユーロ円金利先物	100.005 p	+ 0.000 p
TONA 複利(後決め)6ヵ月	-0.01718 %	+ 0.00006 %
円-TIBOR6ヵ月	0.13636 %	+ 0.00000 %
米国 FF Rate	2.33 %	+ 0.00 %
米国 TB3ヵ月	2.4328 %	- 0.0027 %
USD-LIBOR6ヵ月	3.38900 %	+ 0.07557 %
EURIBOR6ヵ月	0.66700 %	+ 0.01500 %
SONIA 複利(後決め)6ヵ月	0.82550 %	+ 0.00550 %

※「米国 FF Rate」のみ as of 8月2日、「TONA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 2022年2月3日、「SONIA 複利(後決め)6ヵ月」は as of 同年2月7日

(出所)為替のデータは弊行4本値、その他のデータは Bloomberg

※OPENは日本時間午前9時、CLOSEは日本時間翌日午前7時。  
(米国夏時間は日本時間翌日午前6時)

### 前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
15:00	独	貿易収支(季調済、6月・億ユーロ)	2	64
18:00	ユ	生産者物価指数(前年比、6月)	35.7%	35.8%
18:00	ユ	小売売上高(前月比、6月)	0.0%	▲1.2%
23:00	米	ISM 非製造業景気指数(7月)	53.5	56.7
23:00	米	製造業受注(前月比、6月)	1.2%	2.0%

### 本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
21:30	米	貿易収支(6月・億ドル)	▲800	▲855
21:30	米	新規失業保険申請件数(7/30・万件)	26.0	25.6

時刻	地域	イベント
18:30	独	15年物国債入札
23:30	米	フィラデルフィア連銀ハーカー総裁講演
0:45	米	リッチモンド連銀バーキン総裁講演
3:30	米	ミネアポリス連銀カシュカリ総裁講演

時刻	地域	イベント
17:50	仏	国債入札(複数年限)
20:00	英	BOE 金融政策委員会
20:30	英	ベイリー-BOE 総裁記者会見
1:00	米	クリーブランド連銀マスター総裁討論会

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

## 照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ チーフアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店のみに適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人等番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目7番1号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。